



公民館長 山崎賢隆氏

公民館長に山崎氏再任

社会教育関係委員決る

村教育委員会は、四月に開催した委員会が三月末任期満了(二年)の社会教育関係委員を昭和五十八年四月一日付で任命しました。

- 社会教育委員
- 委員長 坪谷 孝司(再)
 - 副委員長 坂井 四雄(再)
 - 委員 真水 清澄(新)
 - 中村 善一(再)
 - 稲村 由雄(再)
- 公民館長 山崎 賢隆(再)
- 副館長は昭和五十八年五月三十一日で任期満了
- 公民館運営審議委員
- 委員長 白倉 丘(新)
 - 副委員長 阿部和 一郎(新)
 - 委員 伊藤 一衛(新)

- 文化財調査審議委員
- 伊藤 威夫(再)
 - 曾我 広見(再)
 - 山田 正三(再)
 - 串田 要吉(再)
 - 田村順三郎(再)
- 体育指導員
- 増淵 一平(再)
 - 市野瀬 一(再)
 - 大森 久光(新)
 - 阿達 信二(新)
 - 小舟戸正夫(新)
 - 丸山 靖夫(新)
- 分館長及び分館主事
- 増淵 一平(新)
 - 加藤 一範(新)
 - 高橋 悦朗(再)
 - 窪田 忠衛(再)
 - 小野塚定雄(再)
- 横越分館長
- 安彦 龍一(再)
 - 津島 泰輔(再)
 - 大森 久光(新)
 - 佐藤 スイ(再)
 - 立川 幸一(再)
 - 佐久間 順(再)
 - 曾我 広見(再)
 - 田村 忠雄(新)
 - 宇野 忠典(新)
 - 高橋 徳一(新)
 - 田村 茂栄(新)

青少年の豊かな心を育てよう

小学生のころは地域活動に積極的に参加していた子供が、中学・高校と進むにつれて、だんだん参加しなくなる。その背景の一つには、大学進学への過熱が挙げられます。

地域活動への参加「隣人と仲良く」が参加への第一歩

子供は学校での勉強以外に、塾などに時間を割いて、地域活動に参加できる時間が増えるようにしたい。

豊かな心を育てるためのひとつの参加です。学校では味わえない体験などを通して、地域社会の活動はきつと子供の心に豊かさをもたらしてくれるでしょう。



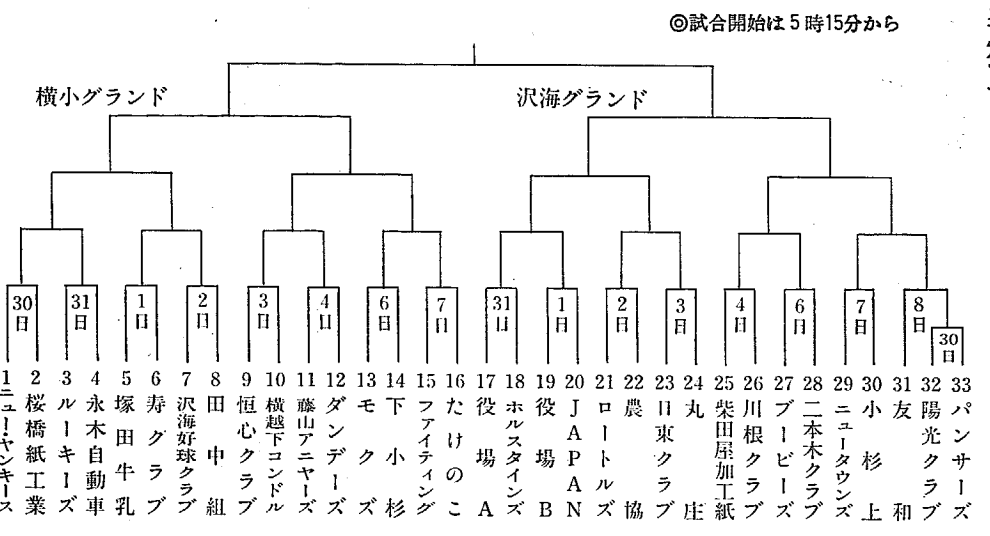
幼いときから友だちを

33チームが出場 沢海好球ク2連覇なるか 早起き野球大会開幕

準・決勝は6月19日9時沢海グで

第九回早起き野球大会(村体育協会主催)が五月三十日から三十三チームが参加して横越小学校グラウンドと沢海グラウンドの二会場で熱戦の火ぶたが切られました。

組合せ表



年の村民野球大会三位の寿クラブなど、実力迫伸チームの戦いが注目されますが、選手交替や新顔チームなど実力は計り知れないものがあり、面白い混戦が予想されます。

六月十一日(土) 午前九時〜十二時 二本木中の一節 (寿団地全部)

七月一日から購入の新車 車検期間が三年に延長

七月一日から自動車の「健康診断」ともいえる車検の期間が延長されます。と同時に定期点検項目が簡素化され、特に六カ月ごとに行う定期点検は、自動車の構造、装置について基礎的な技術知識を持つニューザーであればできることとなります。

新車に限り「車検期間」が二年から三年に

六月月点検が自分でもできるようになりました。自動車は技術進歩のおかげで、耐久性はかなり向上しています。それにより、自動車の点検項目を簡素化することができるようになりました。

梅雨どきの事故に 気をつけよう

六月に入ると梅雨前線の活性化で、長雨が続き、道路

歩行者・自転車利用者

- 雨具は明るい色を、特に夜間は気をつけましょう。
- 雨の日は身軽に行動できるよう、子どもにはあまり物を持たせないようにしましょう。

雨の日の道路横断、特に夜間の危険があります。雨の降り始めが特に危険です。速度は控えめに、車間距離は普段の二倍の鉄則を守りましょう。

年金日より 免除の手続きは お早めに

国民年金には、当然に加入しなければならぬ人で、保険料を納めることが困難な場合に、保険料が免除される制度があります。

七月三十日まで

免除の手続きは「七月三十日」までに印鑑を持って、住民課年金係で免除の申請手続きをしてください。